（別記）

令和８年度豊郷町農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

１　地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

当該地域は、全域が平地農業地域に位置しており、全耕地面積に占める主食用米面積の割合が約 66 パーセントで、他作物においては小麦、大豆の面積が多く、土地利用型作物の担い手への集積が進んでいる。

現在、米価の動向は不透明であるが、主食用米面積について国施策等を注視しつつ、地域農業再生協議会総会等で今後の取り組みについて協議していく必要がある。

また、農家の高齢化が進んでおり、後継者不足、水稲作付面積の維持や新規就農者の育成が課題となっている。

２　高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

○適地適作の推進、収益・付加価値の向上、生産・流通コストの低減

既に導入している高収益作物については、生産性および品質の向上によりブランドの確立をはかり、経営の安定を図る。

また、適地適作の観点を踏まえながら、地域において安定的な生産が可能となる高収益作物を掘り起こすべく、関係諸機関と検討を開始する。

３　畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

○地域の実情に応じた農地の在り方、地域の実情に応じた作物・管理方法等の選択、地域におけるブロックローテーション体系の選択

米産地としての本町の特徴に鑑み、水稲の水張面積を維持し高品質な米の生産出荷に努めることを基本としながら、高収益作物の生産と、需要に応じた米生産のバランスを考慮し、農業者の意向を汲みつつ将来的な畑地化について関係諸機関と検討を開始する。

○水田の利用状況の点検方針・点検結果を踏まえた対応方針

過去の営農計画書等で水張状況を確認し、数年にわたって畑作物のみの作付を行っていた水田の存否を点検し、その結果、畑地化の推進対象となりうる水田が存在した場合、集落営農組織や農業委員会等との調整を経て、所有者および生産者の意向や地域実情を鑑みた上で、排水性の改善等に計画的に取り組み、実効性のある畑地化を推進する。

４　作物ごとの取組方針等

（１）主食用米

売れる米づくりの徹底により米の主産地としての地位を確保する。前年の需要動向や集荷業者等の意向を勘案しつつ、米の生産を行う。

（２）備蓄米

令和８年度における取組予定は無いが、今後のあり方について関係機関と協議していく。

（３）非主食用米

ア　飼料用米

今後の新規需要を見越し、産地交付金を活用しつつ、実需者との結びつきによる飼料用米の作付けを推進する。

イ　米粉用米

産地交付金を活用しつつ、実需者との結びつきによる米粉用米の作付けを推進する。

ウ　新市場開拓用米

令和７年度における取組実績はなく、令和８年度においても取組予定は無いが、今後のあり方について関係機関と協議していく。

エ　WCS 用稲

令和７年度における取組実績はなく、令和８年度においても取組予定は無いが、今後のあり方について関係機関と協議していく。

オ　加工用米

水田の有効活用を促進するため産地交付金を活用しつつ、実需者との結びつきによる加工用米の作付けを推進する。

（４）麦、大豆、飼料作物

麦・大豆づくりについては、現在実施しているブロックローテーションによる団地化や担い手への土地利用集積等を今後も推進するとともに、栽培技術の研究を更に行い、売れる高品質麦・大豆・子実用とうもろこしの生産を図る。

（５）そば、なたね

令和７年度における取組実績はなく、令和８年度においても取組予定は無いが、今後のあり方について関係機関と協議していく。

（６）地力増進作物

国が策定したみどりの食料システム戦略における 2050 年までに有機農業を全耕地面積の 25%にする方針に基づき、有機農業を導入する地慣らしとして地力増進作物の作付を推進する。

（７）高収益作物

小豆に加え、環境こだわりの認証を受けた作物等（野菜、花卉、果樹）を振興品目として拡大する。

５　作物ごとの作付予定面積等　～　８　産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり

※　農業再生協議会の構成員一覧（会員名簿）を添付してください。

別紙

５ 作物ごとの作付予定面積等

（単位：ha）

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和８年度の作付目標面積等	
		うち二毛作		うち二毛作		うち二毛作
主食用米	249.3	0	239	0	239	0
備蓄米	0	0	0	0	0	0
飼料用米	0	0	4.6	0	4.6	0
米粉用米	0.64	0	0	0	0	0
新市場開拓用米	0	0	0	0	0	0
WCS用稲	0	0	0	0	0	0
加工用米	0.32	0	1.4	0	1.4	0
麦	120.2	0	119	0	119	0
大豆	118.6	114.4	119	117	119	117
飼料作物	0.6	0	2	0	2	0
・子実用とうもろこし	0.6	0	2	0	2	0
そば	0	0	0	0	0	0
なたね	0	0	0	0	0	0
地力増進作物	0	0	1	0	1	0
高収益作物	5.6	0.8	42.9	35.4	42.9	35.4
・野菜	4.4	0.8	6.5	1.4	6.5	1.4
・花き・花木	0.7	0	3	1	3	1
・果樹	0.4	0	0.4	0	0.4	0
・その他の高収益作物	0.1	0	33	33	33	33
その他	0	0	0	0	0	0
・	0	0	0	0	0	0
畑地化	0	0	0	0	0	0

６ 課題解決に向けた取組及び目標

整理番号	対象作物	使途名	目標		
				前年度（実績）	目標値
1	二毛作白大豆	担い手二毛作白大豆助成	作付面積の拡大	（令和７年度） 65.30ha	（令和８年度） 86.00ha
2	加工用米、飼料用米、米粉用米	非主食用水稲助成	作付面積の拡大	（令和７年度） 0.93ha	（令和８年度） 1.4ha
3	野菜、花卉（基幹作物）（別紙１に定める対象作物）	環境こだわり野菜、花卉（基幹作物）助成	作付面積の拡大	（令和７年度） 1.04ha	（令和８年度） 1.5ha
4	ブロッコリー、たまねぎ、はくさい（基幹作物）	園芸作物助成	作付面積の拡大	（令和７年度） 0.39ha	（令和８年度） 0.60ha
5	施設野菜・花卉・果樹（基幹作物）（別紙２に定める対象作物とする）	施設野菜・花卉・果樹（基幹作物）助成	作付面積の拡大	（令和７年度） 0.39ha	（令和８年度） 0.84ha
6	ブロッコリー、たまねぎ、はくさい（二毛作）	園芸作物助成（二毛作）	作付面積の拡大	（令和７年度） 0.58ha	（令和８年度） 0.52ha

※　必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。
※　目標期間は３年以内としてください。

7　産地交付金の活用方法の概要

都道府県名：滋賀県

協議会名：豊郷町農業再生協議会

整理番号	使途 ※1	作期等 ※2	単価 （円/10a）	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	担い手二毛作白大豆助成	2	1,000	二毛作白大豆	出荷販売の実施。
2	非主食用水稲助成	1	5,000	加工用米、飼料用米、米粉用米	需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領別紙1の第5の1の届出をすること。
3	環境こだわり野菜、花卉（基幹作物）助成	1	7,000	野菜、花卉（基幹作物） （別紙1に定める対象作物とする）	環境こだわり農産物の認証を受けている。出荷販売の実施。
4	園芸作物助成	1	7,000	ブロッコリー、たまねぎ、 はくさい（基幹作物）	基幹作物で1㎡以上を作付ける。出荷販売の実施。
5	施設野菜・花卉・果樹（基幹作物）助成	1	7,000	施設野菜・花卉・果樹（基幹作物）（別紙2に定める対象作物とする）	施設野菜・花卉・果樹の合計1㎡以上を作付ける。出荷販売を実施等。
6	園芸作物助成（二毛作）	2	7,000	ブロッコリー、たまねぎ、はくさい（二毛作）	二毛作で1㎡以上を作付ける。出荷販売の実施。

※1　二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「○○○（二毛作）」、耕畜連携の場合は使途の名称に「○○○（耕畜連携）」と記入してください。
　　ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。
　　なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「○○○（耕畜連携・二毛作）」と記入してください。
※2　「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。
※3　産地交付金の活用方法の明細（個票）の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。
※4　産地交付金の活用方法の明細（個票）の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

別紙1　環境こだわり作物一覧

野菜	
だいこん	さやいんげん
かぶ	実えんどう
にんじん	えだまめ
ごぼう	うり（青うり、白うり）
さつまいも	かんぴょう
じゃがいも	まくわうり
さといも	とうがらし（ししとう、青とう）
やまいも	きゅうり
ヤーコン	かぼちゃ
はくさい	メロン
ほうれんそう	すいか
こまつな	いちご
ちんげん菜	スイートコーン
みつば	アスパラガス
しゅんぎく	ブロッコリー
みぶ菜	ハーブ
花菜	ルッコラ
ねぎ	わさび
ウド	ふき
たまねぎ	みょうが
キャベツ	よもぎ
レタス	にんにく
ミニトマト	しそ
ピーマン	なす
トマト	

花卉
きく
バラ
ユリ
ストック
カーネーション
ラベンダー
りんどう
リアトリス

別紙2　施設野菜・花卉対象作物一覧

施設野菜
ほうれんそう
みぶな
いちご
トマト
きゅうり

花卉
きく
バラ
ユリ
ストック
シクラメン
カーネーション
ラベンダー
りんどう
リアトリス

果樹
ぶどう